

フェナジン-1-カルボキシレート N-メチルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-1935

Lot. No. (See product label)

はじめに

〇明 バクテリア *Pseudomonas aeruginosa* から特徴づけられた酵素は、微生物によって生成され分泌される毒素であるピオシアニンの生合成に関与しています。この酵素は、EC 1.14.13.218、5-メチルフェナジン-1-カルボキシレート 1-モノオキシゲナーゼの存在下でのみ *in vitro* で活性を示します。

別名 phzM (遺伝子名)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.1.1.327

反応 $S\text{-アデノシル-L-メチオニン} + \text{フェナジン-1-カルボキシレート} = S\text{-アデノシル-L-ホモシステイン} + 5\text{-メチルフェナジン-1-カルボキシレート}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5〇9週間です。ご要望に〇じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期保存の場合は+4 °Cで保管してください。長期保存の場合は-20 °C~-80 °Cで保管してください。